

埼玉県特集

企業局公営企業管理者
石田 義明氏



東日本大震災では水道などのライフラインが大きな被害を受けた。埼玉県では県民の皆さまに安心・安全な水を安定して届けられるよう、水質監視体制を強化するとともに、水道施設の耐震化と老朽化対策に取り組んでいく。また、これまで培った技術やノウハウを活用し、水道分野での国際技術協力や民間企業との連携を進め、水ビジネスの海外展開につなげていきたい。

さらに、産業団地整備では、昨年度からの白岡地区に加え今年度は幸手中央地区に着手する。圏央道など交通網が発達する本県の特性を活かし、今後も整備を進めていく。水道供給と産業基盤整備のいずれの事業においても、県民や企業の動向に心し、スピーディかつ柔軟に取り組んでまいりたい。

水道と産業基盤整備

農林部長
海北 晃氏



埼玉農林業には、日本の真ん中に位置し暖かい地方の作物も寒い地方の作物も作れ、近くに多くの消費者がいるという強みがある。昨年度に策定した「埼玉農林業・農山村振興ビジョン」に即し、収益力ある魅力的な産業として農林業を確立する取り組みなどを進めたい。

東日本大震災により、埼玉農林業を取り巻く状況も大きく動いている。特に農畜産物への放射性物質の影響については、しっかりと調査をしながら安全性を繰り返し説明し、消費者が安心してできる状況を作ることが重要と考えている。埼玉農林業の強みを生かし、それぞれの地域にあった支援を行うことにより、非常事態にも打ち勝つ強い埼玉農林業を確立していきたい。

収益力のある産業へ

福祉部長
荒井 幸弘氏



暮らしの安心・安全を高め、誰もが地域で自立した生活を送れるよう、福祉分野のセーフティネットづくりを進めていく。

今年度は、発達障害への対応を強化する。早期発見・早期支援に向け、啓発、人材育成、親支援、中核発達支援センターの整備に取り組む。

子育て支援では、保育所待機児童対策として、過去最大の4500人の受け入れ枠拡大を図る。また、児童相談所や市町村の体制強化、地域の見守り体制の整備により、児童虐待の防止に努める。

高齢者福祉では、特別養護老人ホームなど介護基盤の整備を着実に進める。また、高齢者と地域のつながり再生に向け全市町村で高齢者の見守り体制を構築していく。

セーフティネット構築

県民生活部長
土屋 綱男氏



東日本大震災のため日本全体に暗いムードが漂っているが、元気で活力ある埼玉を目指して積極的に取り組む。

まず、グローバル人材の育成である。自治体では全国一の奨学金支給人数(260人)となる埼玉発世界行きの奨学金制度を設け、世界へ羽ばたく高い志を持った若者を世界へ送り出す。

次に、さらなる女性の力の活用である。ウーマノミクス視点を取り入れ、M字カーブの解消に向けた取り組みを進めるとともに日本再生に女性の力の積極的な活用が必要であることを広めていく。

そして、印象深く分かりやすい広報の展開である。重要テーマについて情報を一元的に広報し、埼玉の先進的な取り組みや多様な魅力を戦略的に発信する。埼玉のみならず日本を元気にするムーブメントを埼玉から起こしていきたい。

埼玉から日本を元気に

埼玉県産業技術総合センター長
牟田口 照恭氏



3月11日の東日本大震災は、回復基調にあった日本の産業に甚大な打撃を与えている。とりわけ被災地企業への支援と今夏の電力供給不足への対応は喫緊の課題であり、当センターも迅速かつ機動的な支援体制を構築している。

一方、県内産業の技術力強化という本来目的の達成に向けた支援も強化していききたい。そのためには、技術の連続性を保ちつつ変化のメガトレンドとの整合を図るとともに、重複、欠落のない他機関との連携を展開することにより、県内中小企業の発展に向けてスピードをあげて貢献していきたい。

中小企業発展に貢献

県土整備部長
成田 武志氏



東日本大震災を目の当たりにして、県民生活の安心・安全を確保することが、最優先課題となっている。県土整備部では、「暮らしの安心・安全を確保する県土づくり」、「埼玉の元気・活力を引き出す県土づくり」、「ゆとりと潤いを生み出す県土づくり」の3つの基本目標のもと事業を進めていく。

11年度は、橋りょうの耐震補強のスピードアップやゲリラ豪雨から都市を守る治水対策の推進など各種事業を進めるとともに、新たに「災害時即応力の構築」に取り組む。

また、「くると埼玉サイクルネットワーク構想の推進」や、「川の再生の推進」といった特定課題を解決するプロジェクトを重点的に進める。

災害に強い県土づくり

保健医療部長
降田 宏氏



健康で生き生きと暮らすことは、県民の願いであり、これを支える保健医療サービスは、県民生活の安心を支える重要な基盤である。

こうした県民の願いに応えるため、救急医療体制の充実と努めるとともに、新生児集中治療室(NEIC)の整備による周産期医療体制の強化などにより、地域医療体制の充実強化を図っていく。医学生や研修医への県内誘導の積極的な展開などにより、医師や看護師等の確保に重点的に取り組む。

また、子宮頸がん等のワクチン接種を推進することにより、疾病予防を進めていく。

今後とも、誰もが安心して保健医療サービスを利用できるよう、全力で業務を推進して参りたい。

地域医療体制を充実

危機管理防災部長
吉野 淳一氏



東日本大震災により犠牲になられた方々に対して心より哀悼の意をささげる。マグニチュード9の巨大地震は、福島第一原子力発電所の事故をもたらした。想像を絶する「複合災害」となった。

埼玉県では、即座に危機管理防災センターに「災害対策本部」と「危機対策本部」を立ち上げ、県内被害の情報収集や計画停電による影響への対応を開始した。

これまで、3000人を超える避難者の受け入れや被災地への救援物資の搬送や人的支援を行ってきた。今も余震が続いており、首都圏における巨大地震の発生は予断を許さない。今回の災害対応を踏まえ、今後の一手を打ち、あらゆる危機事案から県民の生命と財産を守り抜くため決然と立ち向かう覚悟である。

県民の生命・財産を守る

埼玉県産業振興公社 理事長
山本 碩徳氏



当公社は、がんばる中小企業をこころよく応援します。基本姿勢のもと、県内中小企業支援を一層強力に推進し、県内産業の包括的な振興を図るため「埼玉県中小企業振興公社」から「埼玉県産業振興公社」へ名称を改めた。

これまで行ってきた企業の個別課題の解決支援に加え、次世代産業の振興、サービス産業の振興、企業の海外展開支援、新たな3本柱と位置づけ、産業界への支援を積極的に展開する。

また、企業ニーズを的確に把握するとともに、中小企業などの団体や金融機関、大学などとの連携を一層強化することで、中小企業が抱えるさまざまな課題解決に向けたワンストップサービスを提供していきたい。

がんばる企業を応援

都市整備部長
岩崎 康夫氏



誰もが安心・安全で住み続けられる都市づくりに全力で取り組んでいく。本庄早稲田駅周辺やつくばエクスプレス沿線地域において、新駅を中心とした魅力と活力あふれるまちづくりを進めていく。

既に市街地においては、身近なバス停を拠点にコンビニなどのコラボレーションによる歩いて暮らせるまちづくりや、県営住宅の敷地を活用し福祉施設や子育て支援施設などを誘致する団地再生などを進めている。

また、東日本大震災を契機に「安心・安全」に一層重点を置いた施策展開を図るため、民間建築物の耐震化の促進や災害時の広域避難拠点となる県営公園の拡張整備などを進めていく。

安心・安全のまちづくり

産業労働部長
松岡 進氏



東日本大震災は県内経済にも大きな影響を及ぼしている。この危機をバネにして未来志向で県内経済を元気にする取り組みを着実に進めていく。

「未来への投資」として、新たな成長分野に参入する中小企業の支援に取り組んでいく。その一つとして、次世代自動車支援センター「埼玉」を新たに開設し、新技術・新製品開発や販路拡大の支援により、県内企業の次世代自動車産業への転換や参入を促進していく。

一方、重点施策として、昨年度から、県政のすべての取り組みに「雇用の創出・確保」の視点を導入する「埼玉県雇用ユニバーサル」を推進しており、これまでに約3万人の雇用を創出した。12年度までの3年間で7万人の雇用創出を目標に、引き続き取り組みを進めていく。

未来志向で県内を元気に

環境部長
高橋 和彦氏



東日本大震災はさまざまな影響を及ぼし、これまでの仕組みそのものの見直しが必要とされている。環境分野においてもエネルギーの有効利用などに関する意識が高まっている。

埼玉県では、全国で試算規模で実施する太陽光発電設備の導入支援。今年度からスタートした本県独自の排出量取引制度の実施に取り組み。また、ライフスタイル見直しの県民運動を展開し、温暖化対策で埼玉が先導役を果たしていく。

まず、「みどりと川の再生」運動の4年間の総仕上げとして、県民や事業者と協力し一層強力に推進する。さらに、大気・自然環境保全などさまざまな環境問題の着実な改善を図り、安心して暮らせる埼玉の実現を目指す。

温暖化対策で先導役に

第30回(平成23年度) 埼玉産業人クラブ西海記念賞 受賞!!

JIS安全基準の3倍以上の耐久性

モストエコベッド

組立式特殊強化ダンボール製ベッド

モストエコベッドは、特殊強化ダンボールを使用することにより従来の一般ダンボールベッドよりも非常に高い耐久性を実現! モストエコベッドの材料に使われる特殊強化ダンボール(HIPLE-ACE)とは、産業用重量物梱包資材として、木箱に代わる強度を備えた梱包材です。

お気軽にお問合わせください。

モストエコベッド 検索 <http://www.mostgiken.co.jp>

MITSUBISHI 三菱電機

Changes for the better

電気をつかう街から、電気をつくる街へ。

これからは太陽光発電で、きちんと環境想いの施設・ビルへ。三菱電機が、豊富な実績を活かして全面支援いたします。

ぜひご一緒に、環境に配慮した街をつくっていきませんか。三菱電機の太陽光発電システムは、総合電機メーカーならではの多彩なクリーンエネルギーシステムの柱として、すでに駅・学校・病院・集合住宅・オフィスビルなどで活躍中。その建物への導入も、実績豊富な三菱に安心しておまかせください。

三菱太陽光発電システム DIAMONDSOLAR

三菱電機株式会社 社会環境部 施設環境部

〒100-8510 東京都千代田区千代田2-3 TEL:03-3218-4666 FAX:03-3218-4677

三菱電機株式会社

Asahi アサヒビール

洗練されたクリアな味、辛口。アサヒスーパードライ

ご愛飲、ありがとうございます。ビール売上No.1

※2010年 アサヒビール年間ビール販売出荷数に基づき

【ビール】飲酒は20歳になってから。飲酒運転は法律で禁止されています。妊娠中や授乳期の飲酒は、胎児・乳児の発育に悪影響を与えるおそれがあります。ほどよく、楽しく、いいお酒。のんだあとはリサイクル。

お客様相談室 ☎0120-011-121 アサヒビール株式会社

KHK STOCK GEARS

歯車を創り続けて 76 年

Jシリーズ 軸穴完成品!

歯研ゼロロールかさ歯車 高精度 高強度

すぐばか歯車と置換え可能

3日 でお客へ出荷!

標準歯車の下穴製品をベースに穴径、キー溝、取付穴の寸法をKHK独自の規格でシリーズ化した14品目4800種の製品です。

145品目 9300種

KHK 総合カタログ 3011 をご請求ください

無料郵付 申込受付中!

KHK

歯車に働く力の向きがすぐばか歯車と同じであり、軸受のコンパクトな設計が図れます。歯面焼入したSBすぐばか歯車に比べて、耐摩耗性と静粛性に優れます。また組立距離が同寸法のため、置換えがスムーズに行えます。歯数比が1のマイタ製品もラインナップ!

KHK 電子カタログ ~e Catalog~

Web カタログをインストール

●ネット環境下で Web カタログが使えます。

●ネット環境に影響されないで、ストレスなし。

●Web から最新データを更新できます。

●日、英、中(簡体、繁体)、韓、独の6言語に対応。

電子の(e)、エコの(e)、イイカタログの(e) KHK e Catalog 是非ご利用ください!!

小原歯車工業株式会社

本社 〒332-0022 埼玉県川口市仲町13-17

TEL: 048-256-4871 (代) FAX: 048-256-2269